



平成23年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年2月10日

上場取引所 東

上場会社名 はごろもフーズ株式会社
 コード番号 2831 URL <http://www.hagoromofoods.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 溝口 康博
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経営企画部担当 (氏名) 後藤 佐恵子

TEL 054-354-5000

四半期報告書提出予定日 平成23年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第3四半期の連結業績(平成22年4月1日～平成22年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|--------|------|-------|-------|-------|-------|--------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 23年3月期第3四半期 | 61,620 | △2.8 | 1,678 | △33.3 | 2,232 | △37.4 | 1,085 | △50.4 |
| 22年3月期第3四半期 | 63,415 | 0.4 | 2,518 | 530.0 | 3,564 | 167.9 | 2,186 | 188.7 |

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 23年3月期第3四半期 | 52.88 | — |
| 22年3月期第3四半期 | 106.51 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|-------------|--------|--------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 23年3月期第3四半期 | 47,282 | 23,683 | 50.1 | 1,154.04 |
| 22年3月期 | 45,000 | 22,989 | 51.1 | 1,120.23 |

(参考) 自己資本 23年3月期第3四半期 23,683百万円 22年3月期 22,989百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|----------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 22年3月期 | — | 7.50 | — | 12.50 | 20.00 |
| 23年3月期 | — | 7.50 | — | | |
| 23年3月期 (予想) | | | | 12.50 | 20.00 |

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 無

22年3月期期末配当金の内訳 普通配当 7円50銭 上場10周年記念配当 5円00銭
 23年3月期期末配当金の内訳 普通配当 7円50銭 創業80周年記念配当 5円00銭

3. 平成23年3月期の連結業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|--------|-----|-------|-----|-------|-------|-------|-------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 82,400 | 2.1 | 2,300 | 7.1 | 2,900 | △16.7 | 1,600 | △25.6 | 77.96 |

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 無

4. その他（詳細は、【添付資料】P.3「2. その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無

新規 一社（社名 ）、除外 一社（社名 ）

（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 有

（注）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

（注）「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む） 23年3月期3Q 20,650,731株 22年3月期 20,650,731株

② 期末自己株式数 23年3月期3Q 128,686株 22年3月期 128,307株

③ 期中平均株式数（四半期累計） 23年3月期3Q 20,522,220株 22年3月期3Q 20,524,694株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続きは平成23年2月7日に終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により予想数値と異なる場合があります。業績予想に関する事項は、P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

添付資料の目次

| | |
|--------------------------------|----|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 連結経営成績に関する定性的情報 | 2 |
| (2) 連結財政状態に関する定性的情報 | 3 |
| (3) 連結業績予想に関する定性的情報 | 3 |
| 2. その他の情報 | 3 |
| (1) 重要な子会社の異動の概要 | 3 |
| (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要 | 3 |
| (3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要 | 4 |
| (4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要 | 4 |
| 3. 連結財務諸表等 | 5 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 5 |
| (2) 四半期連結損益計算書 | 7 |
| (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 | 8 |
| (4) 継続企業の前提に関する注記 | 9 |
| (5) セグメント情報 | 9 |
| (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 | 9 |
| 4. 平成23年3月期 第3四半期決算短信(連結) 補足説明 | 10 |
| (1) 売上高・利益の増減要因等 | 10 |
| (2) 販売費及び一般管理費の内訳 | 11 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当社グループでは、消費者の節約志向・低価格志向が続くなか、「人と自然を、おいしくつなぐ」をキーワードとし、生鮮品・惣菜など関連する売場での販売や試食販売等、消費者へのメニュー提案による販売促進に努めました。しかし、需要の低迷に加え価格競争の激化もあり、売上高は616億20百万円（前年同期比2.8%減）となりました。原価面では、主原料のかつおやデュラム小麦粉の価格が前年同期を下回りましたが、売上高減少により売上総利益は減少しました。販売面では、重点製品の販売奨励金を増加（同7.4%増）させました。これらにより営業利益は16億78百万円（同33.3%減）となりました。前期末で負ののれんの償却が終了したこと等もあり、経常利益は22億32百万円（同37.4%減）、四半期純利益は10億85百万円（同50.4%減）となりました。

なお、当社グループは、食品事業およびこの付帯事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の開示は行っていませんが、製品群別の販売動向は以下のとおりです。

表：製品群別売上高（連結）

（単位：千円、%）

| 製品群 | | 期別 | 前年同期（累計） | | 当第3四半期（累計） | | 増減 | |
|-----|-------------|---------------|------------|------------|------------|-------------|-------------|--------|
| | | | 金額 | 構成比 | 金額 | 構成比 | 金額 | 率 |
| 製品 | 家庭用食品 | ツナ | 28,083,835 | 44.3 | 27,024,378 | 43.8 | △ 1,059,457 | △ 3.8 |
| | | デザート | 4,130,730 | 6.5 | 4,188,522 | 6.8 | 57,792 | 1.4 |
| | | パスタ&ソース | 6,504,982 | 10.3 | 6,340,182 | 10.3 | △ 164,800 | △ 2.5 |
| | | 総菜 | 4,638,904 | 7.3 | 4,609,777 | 7.5 | △ 29,126 | △ 0.6 |
| | | 花かつお・海苔・ふりかけ類 | 5,669,397 | 8.9 | 4,903,377 | 8.0 | △ 766,020 | △ 13.5 |
| | | ギフトセット・その他食品 | 4,214,833 | 6.6 | 4,147,569 | 6.7 | △ 67,264 | △ 1.6 |
| | | 計 | 53,242,684 | 83.9 | 51,213,807 | 83.1 | △ 2,028,876 | △ 3.8 |
| | 業務用食品 | 7,773,079 | 12.3 | 8,191,798 | 13.3 | 418,719 | 5.4 | |
| | ペットフード・バイオ他 | 1,941,325 | 3.1 | 1,691,829 | 2.8 | △ 249,496 | △ 12.9 | |
| | 計 | 62,957,089 | 99.3 | 61,097,435 | 99.2 | △ 1,859,653 | △ 3.0 | |
| その他 | | 458,718 | 0.7 | 523,334 | 0.8 | 64,616 | 14.1 | |
| 合計 | | 63,415,808 | 100.0 | 61,620,770 | 100.0 | △ 1,795,037 | △ 2.8 | |

（注）上記金額は消費税等を含みません。

「ツナ」では、テレビCMでメニュー提案による販売促進を推進した「シーチキンL」を含むきはだ鮭製品が、前年同期を上回る販売となりました。しかし、かつお製品が全般に低調な販売となり、当製品群の売上高は前年同期比3.8%減少しました。「デザート」では、「朝からフルーツ」シリーズが好調に推移したことに加え、新製品の「プレーンヨーグルトのための」シリーズを投入したこともあり、当製品群の売上高は同1.4%増加しました。「パスタ&ソース」では、「スパゲッティグラタン」シリーズが好調に推移しましたが、結束タイプのスパゲッティが低調に推移したため、当製品群の売上高は同2.5%減少しました。「総菜」では、「シャキッとコーン」が好調に推移しましたが、青魚の「健康」シリーズが低調に推移したことにより、当製品群の売上高は同0.6%減少しました。「花かつお・海苔・ふりかけ類」では、マルアイからはごろもフーズへのブランド切替を行いました。価格競争の激化などにより販売機会が大幅に減少し、当製品群の売上高は同13.5%減少しました。「ギフトセット・その他食品」では、無菌米飯の「パパッとライスやわらかごはん」の販売が好調に推移しましたがギフトセットが振るわず、当製品群の売上高は同1.6%減少しました。「業務用食品」では、CVSなどの大手ユーザー向けに「シーチキン」レトルトパウチ製品、スイートコーンやフルーツの缶詰類の販売が好調に推移し、当製品群の売上高は同5.4%増加しました。「ペットフード・バイオ他」では、輸入ペットフードの販売

が不振で、当製品群の売上高は同 12.9%減少しました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 資産、負債及び純資産の内容

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末より22億82百万円増加して、472億82百万円となりました。これは、主にたな卸資産が18億63百万円減少したものの、現金及び預金が6億1百万円、売掛債権が22億32百万円、有形固定資産が7億11百万円、投資有価証券が3億90百万円増加したこと等によるものです。

負債合計は、前連結会計年度末より15億88百万円増加して、235億99百万円となりました。これは、主に未払金が18億65百万円、未払法人税等が8億37百万円減少したものの、買掛債務が11億19百万円、短期借入金が3億13百万円、販売促進引当金が16億83百万円、長期借入金8億円、その他の負債が3億65百万円増加したこと等によるものです。

純資産合計は、前連結会計年度末より6億93百万円増加して、236億83百万円となりました。これは、主に繰延ヘッジ損益が1億6百万円減少したものの、利益剰余金が6億74百万円、その他有価証券評価差額金が1億48百万円増加したこと等によるものです。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の 51.1%から 50.1%になりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末に比べ6億1百万円増加し、17億31百万円となりました。当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりです。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第3四半期連結累計期間の営業活動により増加した資金は12億71百万円となりました。これは、主に売上債権の増加や未払金が減少したものの、税金等調整前四半期純利益の増加やたな卸資産が減少したこと等によるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第3四半期連結累計期間の投資活動により減少した資金は13億42百万円となりました。これは、主に有形固定資産の取得によるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第3四半期連結累計期間の財務活動により増加した資金は6億73百万円となりました。これは、主に長期借入れによる収入によるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後も厳しい販売環境が予想されますが、主原料価格が引き続き前年同期を下回ると予想されるため、平成23年3月期の通期業績予想については、平成22年5月11日の発表から変更はありません。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

（簡便な会計処理）

①棚卸資産の評価方法

当第3四半期連結会計期間末における棚卸高の算出に関して、実地棚卸を省略し第2四半期連結会計期間末に係る実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によつています。

②固定資産の減価償却費の算定方法

減価償却の方法として定率法を採用している固定資産については、当連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によつています。

③販売奨励金の算定方法

当社の未払い販売奨励金の一部は、販売数量を基礎とした合理的な方法により算定し、販売促進引当金として計上しています。

(特有の会計処理)

税金費用の計算

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しています。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しています。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

(資産除去債務に関する会計基準の適用)

第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日) および「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日) を適用しています。

これにより、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益はそれぞれ927千円減少し、税金等調整前四半期純利益は14,297千円減少しています。また、当会計基準等の適用開始による資産除去債務の変動額は15,591千円です。

(「持分法に関する会計基準」および「持分法適用関連会社の会計処理に関する当面の取扱い」の適用)

第1四半期連結会計期間より、「持分法に関する会計基準」(企業会計基準第16号 平成20年3月10日公表分) および「持分法適用関連会社の会計処理に関する当面の取扱い」(実務対応報告第24号 平成20年3月10日) を適用しています。

なお、この変更による影響額はありません。

(四半期連結損益計算書の表示方法の変更)

「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成20年12月26日) にもとづく「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令」(平成21年3月24日 内閣府令第5号) の適用により、当第3四半期連結累計期間では、「少数株主損益調整前四半期純利益」の科目で表示しています。

(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 当第3四半期連結会計期間末 (平成22年12月31日) | 前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日) |
|-------------|--------------------------------|--|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 1,731,180 | 1,129,726 |
| 受取手形及び売掛金 | 18,048,302 | 15,816,014 |
| 商品及び製品 | 4,327,316 | 5,343,979 |
| 仕掛品 | 128,990 | 164,243 |
| 原材料及び貯蔵品 | 2,236,024 | 3,047,719 |
| その他 | 2,045,221 | 1,829,355 |
| 貸倒引当金 | △9,650 | △24,086 |
| 流動資産合計 | 28,507,384 | 27,306,953 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 土地 | 4,912,790 | 4,953,446 |
| その他(純額) | 6,077,374 | 5,324,717 |
| 有形固定資産合計 | 10,990,164 | 10,278,164 |
| 無形固定資産 | | |
| | 274,504 | 289,114 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 7,174,709 | 6,783,807 |
| その他 | 361,242 | 366,352 |
| 貸倒引当金 | △25,516 | △24,008 |
| 投資その他の資産合計 | 7,510,435 | 7,126,150 |
| 固定資産合計 | 18,775,104 | 17,693,429 |
| 資産合計 | 47,282,489 | 45,000,383 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 13,362,952 | 12,243,480 |
| 短期借入金 | 400,000 | 86,680 |
| 未払金 | 2,944,379 | 4,810,157 |
| 未払法人税等 | 231,528 | 1,069,469 |
| 売上割戻引当金 | 159,812 | 41,303 |
| 販売促進引当金 | 1,745,953 | 62,172 |
| 賞与引当金 | 215,014 | 426,702 |
| その他の引当金 | — | 37,500 |
| その他 | 878,468 | 592,950 |
| 流動負債合計 | 19,938,108 | 19,370,415 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 800,000 | — |
| 退職給付引当金 | 587,724 | 498,729 |
| 役員退職慰労引当金 | 575,385 | 539,219 |
| 資産除去債務 | 15,746 | — |
| その他 | 1,682,359 | 1,602,187 |
| 固定負債合計 | 3,661,215 | 2,640,137 |
| 負債合計 | 23,599,324 | 22,010,552 |

(単位：千円)

| | 当第3四半期連結会計期間末 (平成22年12月31日) | 前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日) |
|--------------|--------------------------------|--|
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 1,441,669 | 1,441,669 |
| 資本剰余金 | 942,512 | 942,512 |
| 利益剰余金 | 19,191,826 | 18,517,044 |
| 自己株式 | △127,612 | △127,193 |
| 株主資本合計 | 21,448,395 | 20,774,032 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 2,760,290 | 2,611,871 |
| 繰延ヘッジ損益 | △86,240 | 20,074 |
| 為替換算調整勘定 | △439,280 | △416,148 |
| 評価・換算差額等合計 | 2,234,769 | 2,215,797 |
| 純資産合計 | 23,683,165 | 22,989,830 |
| 負債純資産合計 | 47,282,489 | 45,000,383 |

(2) 四半期連結損益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日) |
|---------------------|--|--|
| 売上高 | 63,415,808 | 61,620,770 |
| 売上原価 | 39,875,610 | 38,230,416 |
| 売上総利益 | 23,540,197 | 23,390,353 |
| 販売費及び一般管理費 | 21,021,667 | 21,711,569 |
| 営業利益 | 2,518,530 | 1,678,784 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 571 | 525 |
| 受取配当金 | 149,141 | 192,297 |
| 負ののれん償却額 | 377,713 | — |
| 持分法による投資利益 | 119,703 | 37,778 |
| 受取手数料 | 303,308 | 263,401 |
| その他 | 145,477 | 106,296 |
| 営業外収益合計 | 1,095,916 | 600,300 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 10,062 | 3,964 |
| 売上債権売却損 | 11,150 | 5,747 |
| 貸貸収入原価 | 18,033 | 19,606 |
| その他 | 10,942 | 17,125 |
| 営業外費用合計 | 50,189 | 46,443 |
| 経常利益 | 3,564,256 | 2,232,641 |
| 特別利益 | | |
| 貸倒引当金戻入額 | — | 14,435 |
| 固定資産売却益 | 834 | 3,543 |
| 投資有価証券売却益 | — | 5,040 |
| 補助金収入 | 6,844 | — |
| 特別利益合計 | 7,678 | 23,018 |
| 特別損失 | | |
| 貸倒引当金繰入額 | 3,355 | 1,507 |
| 固定資産除却損 | 15,216 | 38,554 |
| 固定資産売却損 | 22,333 | 30,587 |
| 投資有価証券売却損 | 155,802 | — |
| 投資有価証券評価損 | 2,441 | 6,054 |
| たな卸資産廃棄損 | — | 194,432 |
| 資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額 | — | 13,370 |
| 特別損失合計 | 199,150 | 284,507 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 3,372,785 | 1,971,152 |
| 法人税等 | 1,186,719 | 885,924 |
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | — | 1,085,228 |
| 四半期純利益 | 2,186,065 | 1,085,228 |

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日) |
|-------------------------|--|--|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純利益 | 3,372,785 | 1,971,152 |
| 減価償却費 | 630,541 | 603,659 |
| 負ののれん償却額 | △377,713 | — |
| 貸倒引当金の増減額 (△は減少) | 14,571 | △12,928 |
| その他の引当金の増減額 (△は減少) | 1,517,331 | 1,678,262 |
| 受取利息及び受取配当金 | △149,713 | △192,823 |
| 支払利息 | 10,062 | 3,964 |
| 為替差損益 (△は益) | 101 | 1,432 |
| 持分法による投資損益 (△は益) | △119,703 | △37,778 |
| 売上債権の増減額 (△は増加) | △3,258,682 | △2,232,287 |
| たな卸資産の増減額 (△は増加) | 1,523,472 | 1,750,340 |
| 仕入債務の増減額 (△は減少) | △1,294,263 | 1,119,472 |
| 未払金の増減額 (△は減少) | △734,944 | △1,991,442 |
| 資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額 | — | 13,370 |
| その他 | 1,056,196 | 123,814 |
| 小計 | 2,190,040 | 2,798,208 |
| 利息及び配当金の受取額 | 148,671 | 192,173 |
| 利息の支払額 | △7,109 | △1,837 |
| 法人税等の支払額 | △879,122 | △1,716,589 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 1,452,480 | 1,271,954 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有形固定資産の取得による支出 | △419,685 | △1,189,014 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △17,616 | △141,564 |
| 投資有価証券の売却による収入 | 261,933 | 10,440 |
| 貸付けによる支出 | △4,500 | — |
| 貸付金の回収による収入 | 11,382 | 5,845 |
| その他 | △27,752 | △28,181 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △196,238 | △1,342,475 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額 (△は減少) | △1,000,000 | 200,000 |
| 長期借入れによる収入 | — | 1,000,000 |
| 長期借入金の返済による支出 | △381,660 | △86,680 |
| ファイナンス・リース債務の返済による支出 | △27,345 | △29,126 |
| 自己株式の取得による支出 | △1,676 | △419 |
| 配当金の支払額 | △307,872 | △410,446 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △1,718,555 | 673,327 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | △77 | △1,353 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | △462,390 | 601,453 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 1,275,993 | 1,129,726 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 813,603 | 1,731,180 |

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

当社グループは、食品事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 平成23年3月期 第3四半期決算短信(連結) 補足説明

(1) 売上高・利益の増減要因等

(単位: 百万円, %)

| | 前年同期 (累計) | 当第3四半期 (累計) | 前年同期比 | | 前年同期比増減要因等 |
|--------------|-----------------|-----------------|--------|-------|--|
| | | | 金額 | 率 | |
| 売上高 | 100.0 63,415 | 100.0 61,620 | △1,795 | 97.2 | 販売函数 △2.6% 製品群別売上高 ・ツナ △3.8% △1,059百万円 ・花かつお・海苔・ふりかけ類 △13.5 △766 ・ペットフード・バイオ他 △12.9 △249 ・パスタ&ソース △2.5 △164 ・業務用食品 +5.4 +418 |
| 売上原価 | 62.9 39,875 | 62.0 38,230 | △1,645 | 95.9 | ・売上原価率: 原材料価格の低下により △0.9ポイント |
| 売上総利益 | 37.1 23,540 | 38.0 23,390 | △149 | 99.4 | |
| 販売費及び一般管理費 | 33.2 21,021 | 35.3 21,711 | 689 | 103.3 | ・販売奨励金 +7.4% +954百万円 ・広告宣伝費 △26.6 △410 ・一般管理費 +1.9 +82 |
| 営業利益 | 4.0 2,518 | 2.7 1,678 | △839 | 66.7 | |
| 営業外損益 | 1.6 1,045 | 0.9 553 | △491 | 53.0 | (収益) ・前期に負ののれん償却額 377百万円計上 ・持分法による投資利益 △68.4 △81 ・受取手数料 △13.2 △39 |
| 経常利益 | 5.6 3,564 | 3.6 2,232 | △1,331 | 62.6 | |
| 特別損益 | △0.3 △191 | △0.4 △261 | △70 | 136.6 | (損失) ・たな卸資産廃棄損 194百万円計上 ・前期に投資有価証券売却損 155 " ・固定資産除却損 +153.4% +23 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 5.3 3,372 | 3.2 1,971 | △1,401 | 58.4 | |
| 法人税等 | 1.9 1,186 | 1.4 885 | △300 | 74.7 | |
| 四半期純利益 | 3.4 2,186 | 1.8 1,085 | △1,100 | 49.6 | |

| | | | | | |
|-------|-----|-----|-----|-------|-----------|
| 設備投資額 | 573 | 665 | 91 | 116.0 | 無形固定資産含む |
| 減価償却費 | 630 | 603 | △26 | 95.7 | 無形固定資産分含む |

《ご参考》

(単位: 円/kg, %)

| | | | | | |
|------------|-------|-------|------|-------|--|
| きはだ鮪 価格 | 642.7 | 664.6 | 21.9 | 103.4 | 出所: 水産庁「産地水産物調査」 各冷凍品の4~12月平均価格 (当社で月次価格を水揚量により加重平均した) |
| かつお 価格 | 138.1 | 136.8 | △1.3 | 99.1 | |

(2) 販売費及び一般管理費の内訳

(百万円、%)

| | 前年同期 (累計) | 当第3四半期 (累計) | 増減額 | 前年同期比 |
|------------------|--------------|----------------|-------|-------|
| 販売奨励金 (引当金繰入額含む) | 12,899 | 13,854 | 954 | 107.4 |
| 広告宣伝費 | 1,541 | 1,131 | △ 410 | 73.4 |
| 荷造運賃 | 1,713 | 1,731 | 17 | 101.0 |
| 保管料 | 521 | 566 | 45 | 108.6 |
| 役員報酬 | 257 | 290 | 33 | 113.0 |
| 給料及び手当 | 1,353 | 1,312 | △ 40 | 97.0 |
| 賞与引当金繰入額 | 120 | 130 | 10 | 108.4 |
| 退職給付費用 | 162 | 162 | 0 | 100.2 |
| 旅費及び交通費 | 227 | 277 | 50 | 122.0 |
| 減価償却費 | 225 | 203 | △ 22 | 90.0 |
| 賃借料 | 353 | 362 | 9 | 102.6 |
| 研究開発費 | 155 | 151 | △ 4 | 97.2 |
| その他 | 1,491 | 1,537 | 46 | 103.1 |
| 合計 | 21,021 | 21,711 | 689 | 103.3 |